

臨地実習ガイドンス 看護学生が現場で輝く支援のために

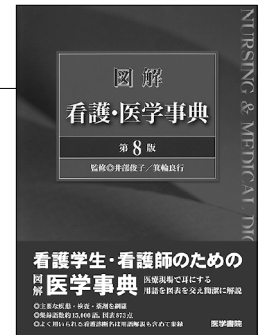
編：池西静江・石束佳子／医学書院
定価：2700 円＋税／TEL：03-3817-5657

●臨床状況の変化のなか、教員・学生ともに、実習が困難な状況となってきた。しかし、実習こそ、学生が大きく飛躍する場。本書では「臨地実習が学生を飛躍的に成長させる場面を幾度となく見てきた」諦めないベテラン教員と施設の指導者が、そのコツと魅力をていねいに解説。時代に即した看護過程の教え方や、発問の重要性、実習施設との交渉など、現場目線の虎の巻。

図解 看護・医学事典 第8版

監修：井部俊子・箕輪良行／医学書院
定価：5000 円＋税／TEL：03-3817-5657

●教科書に出てくる医学・看護用語を簡潔に解説した看護学生必携の小事典。主要疾患・検査・薬剤を網羅して 15000 語を解説している。今回の改訂では見てわかる事典をめざし、本文 970 ページに 873 枚の図表を挿入し、2 色化によりさらに使いやすく引きやすい事典となった。巻頭のカラー図譜では、覚えておくべき解剖学的知識も整理。冒頭の略号一覧は、略語辞典としても有用。



つらいと言えない人がマインドフルネスとスキーマ療法をやってみた。

著：伊藤絵美／医学書院
定価：1800 円＋税／TEL：03-3817-5657

●人を助けるひとは、なぜ自分を助けられないのか。「感情を出す人をレベルが低いと見下す」「オレ様」開業医ヨウスケさん、「他人の世話ばかりしてしまう」「いい人」心理士ワカバさんが、マインドフルネスとスキーマ療法により、自身の抑圧されていた感情に気づき、本来の自分を取り戻す物語。2 人の意外な共通点は「つらいと言えない」こと。この“病”をもっているのかもしれない看護教員にもヒントがみつまっている。

看護における研究 第2版

編：南裕子・野嶋佐由美／日本看護協会出版会
定価：2900 円＋税／TEL：0436-23-3271

●看護研究を学び実践する人のためのロングセラー・テキストの改訂版。意義ある看護研究を効率よく行うためには、研究課題の絞り込みから概念枠組みの構築、研究デザインに沿ったデータの収集・分析方法など、正しい知識を身につける必要がある。本書は質的研究・量的研究を、研究例と図表でわかりやすく解説。初学者から臨床で研究を行う看護職まで、幅広く活用できる。

